

(社) 東京都トラック協会青年部・大阪府トラック運送青年協議会連合会
意見交換会・懇親会 当日の様子

1. 日時 平成24年8月24日(金)
【意見交換会】16:30~18:30
【懇親会】18:45~20:30

2. 場所 「大成閣」(大阪市中央区)

3. 参加人数 東京:16名 大阪:26名

4. 意見交換会内容

(1)開会挨拶

大阪の谷副代表幹事が司会を務め、開会の挨拶を行った。

(2)各青年組織代表あいさつ

大阪の内畑谷代表幹事、東京の武井本部長の順で挨拶を行った。

(3)意見交換会の方法と説明

大阪の谷副代表幹事より説明された。

- ・1テーブル6~7名に分かれて実施
- ・1名4分を持ち時間とし、事前に作成した「自社PR表」に基づき、自社紹介を行い、質疑応答を実施する。全員の発表終了後、配席表に基づき、テーブルを移動してメンバーを交代する。(計3通りの組み合わせで実施)

(4)意見交換会・内容について

参加者の方々が事前に作成した「自己PR表」に基づき、自社紹介が行われた。輸送品目や輸送形態の詳細についての紹介のほか、各社の経営努力や、自社の強みや弱み、経営を行っていくうえでの苦勞について話し合われた。

☆参加者からでていた意見等(抜粋)

- ・免許制度の改定による、若手ドライバーの確保が困難であり、教育したドライバーが定着せず、短期で辞めてしまう。

- ・燃料の高騰や荷主企業の状況により、相当の努力をしないと現状維持が困難である。
- ・運送業界は厳しい状況にあり、社員に頑張れと言っても、給料等にフィードバック出来ない辛さもある為、現時点で抱えている自社の課題や悩みを伝えたくて、今すぐに結果を求めるのではなく、5～10年後の中長期を見据えて、一緒にやっっていこうという考え方で事業を行っている。
- ・今回のような会に参加することは、仕事に繋がってくる。実際に、全国物流青年経営者中央研修会で知りあった仲間と仕事が出来るようになった。
- ・駐車禁止制度への対応は、法令遵守を荷主企業にアピールし理解してもらう。
- ・人材育成、社内教育等、10年間やってきて、ようやくお客様から安心感を持って頂けるようになってきた。

【全体の様子】



【テーブルごとの様子】





5. 懇親会

(1)開会挨拶

大阪の井上副代表幹事が司会を務め、開会の挨拶をした。

(2)全国物流青年経営者中央研修会・佐久間代表幹事（東ト協青年部前本部長）挨拶

(3)乾杯

東京の笠原総務委員長の発声で乾杯を行った。

(4)各組織歴代会長・本部長挨拶

各組織の歴代会長・本部長を代表して、大阪の奥本本代表幹事、東京の松本元本部長の順で挨拶を頂戴した。

(5)ご歓談

(6)閉会挨拶

大阪の坂中副代表幹事が挨拶を行った。